

2017年9月15日

常磐線羽鳥駅橋上化及び自由通路新設工事の着手について

JR東日本水戸支社と小美玉市は、羽鳥駅橋上駅舎化及び東西自由通路の新設について協定を締結し、工事着手をすることとなりました。羽鳥駅を中心とした地域は、小美玉市総合計画において、「陸の交流エリア」と位置付けられており、駅橋上化をはじめとする整備事業を推進しています。このたび、本体工事の着手に際して「安全祈願祭」を執り行いますので、お知らせいたします。

1 コンセプト

新設する橋上駅舎及び自由通路は「陸の交流エリア」のシンボルとなります。東西の市街地の連携を図り、国産の木材を活用した、市民の憩いの場としての空間形成を目指します。また、建物外観のイメージは、駅名にちなみ鳥が羽ばたく姿とし、小美玉市の飛躍への願いを込めました。

2 施設の概要

【鉄道施設】約 653 m²

コンコース、駅事務室、旅客トイレ及び多機能トイレ
上りホーム:エレベーター 1基(11人乗り)
下りホーム:エレベーター 1基(11人乗り)

【都市施設】約 675 m²

自由通路:幅員 4.1m 約 45m
東口駅前広場:エレベーター 1基(23人乗り・ストレッチャー対応)
公衆トイレ及び多機能トイレ
西口駅前広場:エレベーター 1基(23人乗り・ストレッチャー対応)
公衆トイレ及び多機能トイレ

3 今後の予定

工事着手	2017年9月
一部供用開始	2019年秋頃
全体供用開始	2019年度末頃

4 安全祈願祭

日時	2017年9月19日(火)10時30分から
場所	羽鳥駅東側
出席者	小美玉市長、市議会議長他、水戸支社長他

5 事業主

小美玉市
東日本旅客鉄道株式会社 水戸支社



西口イメージパース



内観イメージパース